

第1学期終業式式辞（令和5年7月20日）

皆さん、おはようございます。

今日の終業式は、リモートで行うことになりました。まずは、新型コロナウイルスやインフルエンザなどで療養している皆さんが、一日も早く回復するよう祈っています。そして、陽性ではないけれども、調子が万全でない人は、しっかり療養して体調を整えてください。そして、一人一人が、学校でも家庭でも、引き続き、手洗いうがい、手指消毒、部屋の換気など、いつも以上の対策をして、感染が拡大しないよう、協力をお願いします。

さて、1学期を振り返ってみると、長かった、あっという間だった、皆さんの思いはいろいろなのではないかと思います。1年生は東高生になってきましたし、2、3年生は、いろいろな制約が取れてきた中で、昨年度と違う形の学校行事や、勉強に部活動に、いっそう充実した生活を送っていることと思います。

私は、今年4月10日の始業式と入学式で、皆さんにこんなお願いをしました。「松山東高校は、学習や部活動、特色ある学校行事など、学校生活全体を通して、挑戦する力や、継続する力、人を思いやる心といった、豊かな人間性を身に付けることができる学校である。1年生には、自分が「どんな成長をしたいか」という目標を掲げて挑戦・努力を継続してほしい、そして、人を思いやる豊かな人間性を身に付けてほしい、2、3年生には、挑戦・努力を継続する姿や、人を思いやる豊かな人間性を1年生に見せてほしい。」そうお願いしました。挑戦しているか、継続しているか、人を思いやる心を持っているか、今、この観点で1学期の自分を振り返ってみてください。

1学期は、よく頑張った。でも、それに満足するのではなく、これから迎える夏休みを十分活用して、自分がさらに成長する姿を、何よりも自分自身に見せてほしいと思います。そして、私たちにもその姿を見せてください。

3年生は、これまでと違った夏休みになるでしょう。自分の目指す進路に向かって、進路が退路にならないように、自分を信じ、仲間と切磋琢磨して、頑張っていきましょう。2年生、1年生も、今できること、なすべきことを充実させてほしい。「高く、広く、そして豊かに。」これは、本校のキーワードですが、「高く、広く、そして豊かに。」生徒全員の成長と飛躍を期待しています。

最後に、もう一度お願いをします。コロナに関しては、油断禁物です。引き続き、感染対策をお願いします。そして、夏休みの皆さんのさらなる成長と飛躍を期待して、終業式の式辞とします。